

## 1 平成26年10月31日(金)設立総会

協議会の設立で、若狭ルートの早期実現に向け、地域が一体となって、その熱意を内外に示すことが大変重要であり、ご賛同いただいた皆さま方とともに、北陸新幹線若狭ルートの意義、重要性等について、小浜市民の方々に理解を深めていきます。

今後とも、皆さまのご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



## 2 福井県以外の沿線自治体の理解、協力

県では、敦賀以西ルートについて、今後、金沢—敦賀の開業3年前倒しの結論が出た後に、沿線府県に対して若狭ルートの優位性を説明し、県外自治体の理解促進に向け強力に活動することとしています。



# 若狭ルート整備促進に向けた取組み

## 1 地元の熱意・盛り上がり

若狭ルートの整備意義、メリットについて、市民の理解を促進し、早期実現に向けた住民運動として盛り上げます。



## 2 福井県以外の沿線自治体 特に京都府、大阪府の理解、協力

県内が一丸となり、関係団体との連携を強化し、県外自治体の理解促進に向け強力に活動します。



## 3 財源の確保

沿線自治体関係者が一丸となって、国や関係機関に対し、強力な働きかけを実施します。

今後10年以内には、新幹線が敦賀まで来ることとなります。(H37年度までとされる整備期間について、短縮を協議中)

⇒ その後、早期に若狭ルートによる大阪までの整備を実現するには、ここ数年の活動が大変重要です。



若狭ルート  
実現